

平成23年第7回辰野町議会臨時会会議録

1. 招集告示年月日 平成23年7月15日
2. 開会場所 辰野町議事堂
3. 開会年月日 平成23年7月20日 午前10時00分
4. 議員総数 14名
5. 出席議員数 14名

1番	永原良子	2番	岩田清
3番	根橋俊夫	4番	堀内武男
5番	中谷道文	6番	熊谷久司
7番	船木善司	8番	篠平良平
9番	成瀬恵津子	10番	中村守夫
11番	宮下敏夫	12番	三堀善業
13番	宇治徳庚	14番	矢ヶ崎紀男

6. 会議事項

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 平成23年度辰野町一般会計補正予算（第4号）

7. 地方自治法第121条により出席した者

町長	矢ヶ崎克彦	副町長	林龍太郎
教育長	古村仁士	総務課長	小沢辰一
まちづくり政策課長	一ノ瀬元広	住民税務課長	松井夕起子
保健福祉課長	野沢秀秋	産業振興課長	中村良治
建設水道課長	漆戸芳樹	水処理センター所長	一ノ瀬保弘
会計管理者	林康彦	教育次長	向山光
病院事務長	荻原憲夫	消防署長	赤羽守
両小野国保診療所		社会福祉協議会	
事務長	宮原修二	事務局長	百瀬辰夫

8. 地方自治法第123条第1項の規定による書記

議会事務局長	飯澤誠
議会事務局庶務係長	赤羽裕治

9. 地方自治法第 123 条第 2 項の規定による署名議員

議席 第 7 番 船 木 善 司

議席 第 8 番 篠 平 良 平

10. 会議の顛末

○局 長

ご起立願います。(一同起立) 礼。(一同礼)

○局 長

定足数に達しておりますので、これより平成23年第7回辰野町議会臨時会を開会いたします。ここで福寿苑、宮原正尚事務長から病気のため欠席届が提出されておりますので報告します。直ちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。第7回臨時会招集にあたり、町長より挨拶を受けます。

○町 長

本日ここに第7回辰野町議会臨時会を召集いたしましたところ議員各位におかれましてはご多用のところご出席を賜り、心から感謝を申し上げます。第63回のほたる祭りは東日本大震災に配慮しての開催になったわけですが、天候にも恵まれまして観蛍者15万人の皆様方に訪れていただき、ホタルの発生数も7万7,000匹に及び幻想的な蛍火による癒しのおもてなしができたものと、関係各位のご努力に感謝を申し上げる次第でございます。また一昨日は女子サッカーのワールドカップにおける、なでしこジャパンの決して試合を諦めない激闘の末の快挙、世界一は震災復興に向けて大きな勇気を日本に与えてくれました。心を一つに復興への励みとしたいものであります。さて、今年は梅雨明けとともに猛暑となりましたが梅雨入りと同時に発生した台風2号の影響により、土砂の流出等がありました。人家への被害はなく一安心したところであります。昨日7月19日は5年前の平成18年豪雨災害に見舞われた日でありました。犠牲になられた皆様のご冥福を祈り、この災害を風化させないために玄関先に各戸が一輪の花を飾っていただいたところがございます。現在も台風6号が台風7号を呑み込み、日本を襲って来ておりますが早く直角に曲がって太平洋の方へ行っていただきたいと願って止まないところでもあります。また今年は伊那谷を襲った昭和36年災、そして38年災の災害から50年の節目の年にあたりまして悲しみを乗り越え、復興を進めて来た50年を振り返り、この教訓

を継承すべく取組みを行ってまいりました。そしてこの22日には上伊那北部地域の平成18年の天竜川激甚災害特別緊急事業の総合竣工式が計画されているところであります。常に災害を意識し災害に強いまちづくりを目指してまいりたいと思います。6月の県内の短期経済観測調査に基づく日銀の発表によりますと、災害の影響により下押しされているがその影響は徐々に和らぎ、先行きは製造業を中心に持ち直していくとの見通しが出ておりますが、円高圧力が強まる中で輸出競争力の低下や原発政策の不透明感による電力の供給不足による産業の空洞化等が懸念されるところであります。さて、今議会でご審議をいただきます議案は平成23年度一般会計補正予算（第4号）であります。提案時、ご説明申し上げますので慎重審議をいただき原案可決くださいますようお願い申し上げます、臨時会召集にあたってのご挨拶といたします。

○議長

これより日程に基づく会議に入ります。日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は会議規則第115条の規定により、議席7番、船木善司議員議席8番、篠平良平議員を指名いたします。日程第2、会期の決定の件を議題といたします。お諮りいたします。本臨時会の付議事件は、あらかじめ告知のとおりでありますので、会期を本日一日としたいと思いますがこれにご異議ありませんか。

（議場 異議なしの声）

○議長

異議なしと認めます。よって会期は本日一日と決定いたしました。日程第3、議案第1号平成23年度辰野町一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。提案者より提案理由の説明を求めます。

○町長

それでは辰野町一般会計補正予算（第4号）を提案するにあたりましての、提案理由を申し上げます。今回の補正予算は住宅リフォーム補助金、国道153号線道路懇談会ワークショップ委託料、町民体育館外壁改修工事が主なものであります。この補正総額は962万1,000円の追加であり、予算総額は77億6,397万6,000円となりました。その概要を申し上げますと、歳入につきましては繰越金、地元分担金の増額補正であります。歳出につきましては議会費では議場用モニターカメラの修繕

費総務費では監査室の備品購入費、土木費では天竜川河川激甚災害特別緊急事業完成式典の負担金、住宅リフォーム補助金、道路懇談会ワークショップ委託料、町道1522号線測量設計建物調査委託料、教育費では鞍掛集会所改修工事補助金、町民体育館外壁改修工事の増であります。以上のとおり補正予算の概要を申し上げましたが必要に応じて関係課長より説明いたさせますので、原案可決くださいますようよろしくお願いいたします。

○議長

これより質疑、討論を行います。ありませんか。

○船木（7番）

それでは2点、質問をさせていただきます。まず1点は10ページ、住宅リフォーム補助金であります。これは確か5月臨時議会でも500万の補正がありました。今回これのですね300万という根拠はどこにあるのか、それから住民への周知はどのようにしてくのか、5月は確か広報それからホームページこれで町民には周知していくという話がありました。今回はどのように町民に周知していくのかというのが1点。2点目は道路懇談会の委託料というふうにあります。1522号線というふうにもお聞きしました。153号線ともお聞きしました。道路懇談会そのものどのような道路懇談会なのかお尋ねします。以上2点お願いします。

○建設水道課長

それではご質問についてお答えさせていただきたいと思っております。まず最初の土木総務事務の補助金の住宅リフォーム補助金でございます。300万の根拠でございます。近隣の市町村の動向で検討させていただきました。1といたしまして各市町村の世帯数、戸数を検討いたしました。次に下水道の水洗化率、これにつきまして伊那市においてお聞きしたところ下水道の接続が120件、リフォームが130件という形の中で分けて考えるというリフォームの考え方をお聞きしました。また箕輪におきましても下水の普及率が低いという形の中で、それを接続というを促進をするというお話を聞く中において進めております。またそういう中において水洗化率につきまして南箕輪においても伊那、箕輪より低い状態でございます。そういう状態の中でそういう把握する中、また第3点といたしまして窓口にまいりました方々より今後の要望等につきまして業者にお聞きしました。この当初の予算につきましては、6月末において50件500万に到達いたしましてそれ以後、問い合わせにつま

して2者6件程の問い合わせがある状態でございます。以上によりまして300万の30件を根拠付けてさせていただきました。また次の住民への周知でございますが前回と同じような形において周知を図ってまいりたいと思います。以上でございます。またワークショップ道路新設改良費の13の委託料、道路懇談会委託料でございますがこの内容ですが、普通の会議はこのような形で前でと相対で話をして一方通行のような形になりますが、各テーブル毎に分かれましてグループ毎で同じ内容について、テーマについてお話し合いをしていただくと。それによりましてまず最初は153号線の現況の把握を努めると、それが第1点でございます。その中から各テーブル毎で課題の抽出を行う、そしてそれに基づきまして次に方針の決定をし計画の策定をするという形になります。それにつきましてこの9月から始めさせていただきました約5回ぐらいを検討しております。3月には懇談会の成果の合意を中において終了させていきたいと考え方をしております。以上です。よろしくお願いいたします。

○船木（7番）

只今の最初の質問の中でですね、住宅リフォームの補助金でありますけれども近隣市町村の動向をお聞きしながらという話がありました。実は他の市町村と比較、単純に比較するのはどうかなというふうには思いますけれども、例えばですね、南箕輪村は5,500世帯、辰野町は7,300世帯程いるんですね。それで南箕輪は当初300万、それから7月補正で700万、計1,000万の補助金を組んでおります。辰野の場合は7,300世帯あるにも関わらず800万という額ですが、これがまた早い内に一杯になり、あとあと要望があった時にはいかにしていくのかお尋ねします。

○町長

お答えを申し上げます。さきほどの課長の方から答弁したとおりでございますけれども、この内訳をみてもらいますと上伊那近隣の中で、近隣がやっってるからってということじゃない、参考にしてみたわけですが、これで大体住民の需要動向が掴めるわけですがけれども非常に下水の普及率が遅れている所、そしてまた接続率が遅れている所、この費用を使って接続をしようという方が辰野より圧倒的に多いということであります。辰野はお陰様で2年半前に下水道ということで、公共下水それから特環、特定環境保全公共下水道、それから農集、そしてまた合併浄化槽など全部総合して、下水という言葉の中で下水道竣工式をあげたわけでありまして既に接続

率も非常に高くなってきております。したがってそういった需要などを勘案してまいりますとこれくらいで良いのかなと、いうふうに思います。これがまた一杯になって早く一杯になり、また次の要望が出たらどうするかっていうことですがその時点はその時点でまた予算を、町の予算全体の流れもありますので勘案しながら検討はしてみたいと、こういうことであります。なお住宅リフォームほかにつきましてはこういった予算ばかりでなくて、前にもお話いたしましたように家庭のバリアフリー化に対する補助もありますし、また太陽光発電などをやれば今回もこれを使いながら改修すれば良いわけでありましたが、太陽光発電の方もまだ残っておりますし、それからまた改修その他、この福祉関係の考え方でいきますと免税、減税です。ね減税措置も取られているわけでありますので様々な中で改修工事なども、このばかりでなくてほかにもあるわけでありますから、それなどもご利用いただきたい。このように思っているところであります。以上であります。

○議長

ありませんか。

○堀内（４番）

只今の内容も加味しながらってということで、ちょっと質問させていただきますが現在今リフォームの関係で30件、300万を追加するという話だったんですが、いずれにせよ50件分が完了したということですよね。それで30件が追加今回するという形ですが、それでは50件分についてどのようなどのくらいの効果、要するにこの業者の方に支払うということになると思うんですがどのくらいの効果とその業者としてはあったのかというのが1点と、それとやっぱり50件が完了したっていう情報の開示、それがどのようにされたのか。私は非常に残念ですが私は確認してなかったんで、これは完了したんで30件分が追加今回されるんだっていう感覚だったってということで、そこらへんの開示の仕方をもう一回検討していただきたいというのが1点です。あともう1点ですけども一番最後の項目の07の辰野体育館の外装工事これが230万今回計上されたという話ですが、当初の全体予算の中で1,426万9,000円が計上されていますが、詳細についての内容は計上されていないということで今回上乘せになった分だと思んですが、当初どのような金額でどのような事由で今回上乘せになったかっていう内容を2点お願いしたいと思っております。

○建設水道課長

それでは住宅リフォームにつきまして50件についてお答えしたと思います。50件の500万に対しまして、申請が出ました金額でございますが総額が6,936万1,906円でございます。13.87倍で大きなお金が動いて経済効果が大きく発生したと思います。それから開示の問題でございますが検討させていただきます。以上でございます。よろしくお願いたします。

○教育次長

町民体育館の外壁改修工事の増工、増額分を今回補正でお願いをしたわけでありましてけれども、当初予算につきましてはこれから入札に掛けますので詳細については差し控えさせていただきたいと思いますが、今回増額をさせていただく部分としましては、いずれも当初予算で体育館の西面の外壁の改修をやる予定だったわけですが、その内、屋上の上にあります妻壁部分、それから機材の搬入口、それから屋上のドレイン（排水口）、それから屋上に入るステップ等につきまして当初予算に見込んでございませんでした。設計士に細部みていただく中で今回一緒に工事をやるべきではないかという提案をいただいたところでありまして。体育館の外壁工事につきましては外壁工事を含め、外部工事が今年度殆ど終了するという中で今回行わないと足場等が二度手間で行わなければならないという中で、今回補正を盛りさせていただくということでありまして。合わせて地下の駐車場の軒天につきましても大変傷みが大いわけでありまして、これについても只今申し上げましたように外部工事が今回殆ど終わるという中で一緒に完了させるのが適当であろうということによって補正をお願いすることになったものであります。以上です。

○議 長

ありませんか。

(な し)

○議 長

質疑、討論を終結いたします。これより議案第1号平成23年度辰野町一般会計補正予算（第4号）についてを採決いたします。お諮りいたします。本案は原案のとおり決するに、ご異議ありませんか。

(議場 異議なしの声)

○議 長

異議なしと認めます。よって議案第1号は原案のとおり可決されました。以上で本臨時会に付議された事件は全部終了いたしました。よって平成23年第7回辰野町議会臨時会を閉会といたします。大変ご苦労さまでした。

11. 閉会の時期

7月20日 午前 10時 22分 閉会

この議事録は、議会事務局長 飯澤誠、庶務係長 赤羽裕治の記録したものであって内容が正確であることを認め、ここに署名する。

平成 年 月 日

辰野町議会議長

署名議員 7番

署名議員 8番